

MULTIPLEX

FUN CUB ファンカブ 組立て補助説明書

※当説明書はキットに同梱されている各国語版の説明書のイラストを参照しながらお読みください。
各国語版の「GB」のページ(P15～24)が英語表記です。イラストは、P17～23です。

この度はマルチプレックス社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ラジコン飛行機は取り扱いを誤ると本人、及び他人に危害を及ぼす可能性がある事を忘れずに最大限の注意を払い、飛行をお楽しみください。また必ずラジコン保険に加入し、万一の事故に備えてください。

警告 注意 安全のための確認

- 1) 本機体は安定性の高い機体ですが、全くの初心者の方の単独飛行は困難です。
必ず経験者の指導のもとに機体の点検と飛行練習を受けてください。
- 2) 各フライト前には必ず各部を慎重に点検してください。
モーターとプロペラの取り付け、翼の取り付け状態、重心位置の確認、各舵の動作状況、無線機のチェック等、安全に配慮した機体の点検を怠らないでください。特に飛行場に到着した時や激しい着陸の後は翼がズレたり搭載物が移動している可能性があります。
- 3) 動力用のバッテリーを接続する前に必ず送信機のスイッチをONにし、モーターコントロールスティック等がOFF状態にある事を確認してから機体側の動力用バッテリーを接続してください。
上記の手順を守られなかった場合、バッテリー接続と同時にモーターが回転し危険な状態になります。
モーターのスピードコントローラーの取り扱いにも熟知しておいてください。
- 4) 機体を持つ時は受信機スイッチのON-OFFに関わらず、プロペラに触れないように保持してください。
突然のプロペラの回転に注意してください。
- 5) 機体を手投げする時は人に向けてはいけません。人を背後にした向きで手投げしてください。
飛行中は人や建物、動物に向けて飛行させてはいけません。
- 6) 飛行後のモーターは高温になります。必ずモーターが冷えてから次の飛行を行なってください。
熱いうちに飛行させますとモーターの寿命が短くなり、パワーが低下します。
モーターの温度を確かめるときは火傷に注意してください。

●キット内容物のチェック

各国語版の説明書P18のパーツリストに沿って欠品がないかご確認ください。
もし欠品や破損品がある場合は ハイテックマルチプレックスジャパン迄ご連絡下さい。

●推奨搭載メカなど

- ・送信機: Aurora9、または 7ch以上でフラップ機能とフラップロン機能の装備した送信機。
- ・受信機: Hitec OPTIMA 7 重量17g
Hitec OPTIMA 9 重量22g
- ・サーボ: Hitec HS-82MG x2
Hitec HS-55 x 4または HS-5055MG x4
※エアロトーイングを行う場合: HS-55またはHS-5055MG x1

●パワーユニット (別売)

- ファンカブ用パワーユニット(品番332649)
- ・モーター: (KV840)
 - ・プロペラ: 13x4
 - ・スピードコントローラー: 容量30A
 - ・スピナーナット

●動力用バッテリー: 3セルLipo 2000mAh(品番157231)

●機体データ

- ・全長 980mm
- ・全幅 1400mm
- ・翼面積(FAI) 38 dm²

- ・重量 1130 g
- ・翼面積荷重(FAI) 30 g/dm²

●接着剤

当製品の素材はELAPOR Formです。EPPに似てシンナー溶剤に溶けにくい性質がありますがわずかに溶けます。ELAPOR Form同士の接着には中粘度または高粘度の瞬間接着剤と硬化促進剤を使用してください。あるいはEPP専用接着剤を推奨します。硬化して固くなるエポキシ接着剤はあまり適しません。

墜落の激しいショックで剥離する場合があります。これを防ぐ為には接合面の表面を削り落とす意味でサンディングをして表面を荒らすと接着剤が染み込み、効果的です。硬化しても多少弾力のある接着剤の方が有効です。

ELAPOR Formと成型プラ部品の接着は中粘度の瞬間接着剤(プラ側)と硬化促進剤(ELAPOR Form側)が有効です。ELAPOR Form側は硬化促進剤を塗布する前にエンジンシンナーで表面を荒らして乾燥した後に塗布します。

注意:瞬間接着剤は目に入ると危険ですので作業中はゴーグルで目を保護してください。

以下は各国語版の説明書イラストに沿って説明します。(P18~22)

・図1,2 (Abb,1,2)

全体の構成パーツです。

欠品しているものがないか確認してください。

・図3 (Abb,3)

キャノピーキャッチとモーターマウントを瞬間接着剤で接着します。各サーボにホーンを取り付けます。左右の胴体それぞれ制作してください。

・図4 (Abb,4)

エレベーターサーボおよびラダーサーボを固定します。5分エポキシまたは瞬間接着剤でサーボのフランジ部分を固定します。

・図5,6, (Abb,5,6,)

サーボホーンリンケージの様子です。外から2個目の穴を使用します。54, 55, 56, 57のスリーブを干渉しないようにカットしてください。

・図7 (Abb,7)

33, 34を接着しウイングボルト受けを2個制作します。

制作したウイングボルト受けを挿入し胴体を借り組みしてセンターにウイングボルト受けの穴がくることを確認ができたなら左右の胴体を接着します。

曲がりのないまっすぐな胴体を作るため慎重に作業してください。

注意:この時に胴体が反らないように注意して作業してください。

・図8 (Abb,8)

エレベーターホーンにプッシュロッドコネクターを取り付けます。スムーズに動くように新中に作業してください。27のナットが緩まないように5分エポキシで固定します。

出来上がったらエレベーターに接着します。

・図9 (Abb,9)

水平尾翼を接着します。

まず接着剤をつけないで借り組みし、水平につくことが確認できたら接着してください。

・図10,11 (Abb,10, 11)

ラダーホーンにプッシュロッドコネクターを取り付け(取り付けはエレベーターホーンと同じように慎重に作業してください)図のようにテールギアのピアノ線を曲げます。

・図12 (Abb,12)

図のように尾輪を取り付けます。ハトメのストッパーを少量の瞬間接着剤で固定します。

・図13 (Abb,13)

垂直尾翼を接着してください。借り組みして垂直になっていることを確認してください。

ラダーヒンジも同時に接着します。

・図14, 15 (Abb,14, 15)

ランディングギア取り付け用パーツを胴体に接着します。借り組みをして固定位置を確認してから接着してください。固まったらメインギアに前輪をホイールストッパーで固定し取り付け台に挿入し、抜け止めネジ75で固定します。

・図16,17 (Abb,16,17)

主翼補強スパーを接着します。
借り組みをし十分確認ができてから接着します。カンザシ30.31は右翼のみに接着します。
左右の翼は接着しません分割式になります。

・図18、19、20 (Abb,18,19,20)

図のようにエルロンとフラップが稼働できるようにサイドを切り離します。フラップはヒンジ部分も切り離します。
エルロン側は切り離さないでください。ヒンジを接着するためフラップをマスキングテープ等で借り固定します。

・図21, 22 (Abb,121, 22)

図のように41と42を組み合わせたヒンジを6個作り、方翼3個ずつ使ってフラップをつなぎます。
フラップホーンとエルロンホーンを図のように組み立て接着します。

・図23、24 (Abb,23, 24)

フラップサーボは大きく動かすためニュートラル位置を70度位にしてください。
エルロンサーボとフラップサーボを接着します。
サーボコードは溝に入れます。エルロンサーボのコードは延長する必要がありますので30cmの延長コードを
使うかサーボコードを継ぎ足してください。
リンケージロッドもこの時組み付けます。

・図25 (Abb,25)

必要であれば図のように47、48を使いエアロトーイング用サーボを接着します。

・図26 (Abb,26)

主翼と胴体の組み立て。
主翼が胴体とうまく固定できるか確認します。

・図27、28 (Abb27, 28)

モーターの取り付けです。
純正ユニットは品番332649です。
モーターマウントをフラットに付けた場合、ダウンスラストは0度になっています。
必要であれば図28のように調整ネジを回し上側3mm、下側1、5mmを限度として調整してください。

・図29 (Abb,29)

キャノピーに取り付け用ラグを接着します。

・図30、31 (Abb,30, 31)

重心位置は主翼付け根で前縁から80mmに合わせてください。
バッテリー等を移動して合わせてください。

エルロン、エレベーター、ラダーの動作量です。	
エルロン	上22mm、下12mm
エレベーター	上25mm下22mm
ラダー	左右25mm
フラップ	コントロールできる範囲

ただし上記は最大舵角です。初心者の場合はこの数字の60%位に設定してください。

重心位置は主翼の前縁から80mmです。印を主翼につけてフライト前に確認してください。

付属しているシール等を箱の写真等を参考にして仕上げてください。本機体の素材はシールののりが付きにくい素材です。先にエンジンシンナーを布に含ませて拭いて表面を軽く荒らします。この作業は最大30秒以内に行ってください。

販売元: **株式会社 ハイテックマルチブレックスジャパン**

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10 1F

電話: 050-5519-4989

受付時間: 月曜日～金曜日(祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く)

10:30～12:30、13:30～16:30

お問い合わせフォーム: <http://hitecrd.co.jp/mailform/>

当製品は改良の為に予告なく内容を変更することがあります、予めご了承ください。